

『Mind Charging』

第 200 回 発行：入試広報室 発行日：令和 3 年 1 月 29 日

漫画：新世紀エヴァンゲリオン

『惣流（そうりゅう）・アスカ・ラングレー』の名言



誰かと話すって心地いいのね。知らなかった。

この作品には初期の頃から非常に多くのファンに愛されており、物語についても頻繁に紹介されています。惣流・アスカ・ラングレー（以下：アスカ）は非常に勝ち気で負けず嫌いな“プライドの塊”のようなキャラクターです。そんなアスカに成長した理由は彼女の幼少期にあり、承認欲求を満たすために様々な努力を惜しまなかったことも大きく関係しています。しかし、それは裏を返せば『もう負けられない』という強い強迫観念に囚われてしまっていることにも繋がります。アスカを含め、この作品に興味のある人はぜひ調べてみてください。

非常に高い能力を持ちながら、『肩に力が入った』状態で生きているアスカにとって、人とのコミュニケーションは苦手というよりむしろ『自分には必要のないこと』と感じていたのかもしれませんが。そんなアスカの“素直な気持ち”としてこの言葉を受け止めてみると、ふとした瞬間に人の温かさに触れることができたのだらうと感じます。また、やはり人は一人では生きていけないのだと痛感させられます。私はこの作品に詳しくないので物語についてはわかりませんが、きっとこの後さらに彼女の力は大きなものに成長したのだらうと推測できます。

みなさんには一緒にいて心地いいと感じられる人はいますか？家族でも仲間でも、そんな存在がいるということが自分にとっての大きな『強み』だと思います。長い人生を懸命に進んでいく中で、そんな存在によって助けられることもあると思います。そして、助ける存在になることができれば素晴らしいことですね。（編集委員：入試広報室 鈴木）

『新世紀エヴァンゲリオン』（しんせいきエヴァンゲリオン、Neon Genesis EVANGELION）は、GAINAX 制作による日本のオリジナルテレビアニメ作品。略称は「エヴァンゲリオン」、「エヴァ」、「EVA」。

惣流・アスカ・ラングレー（そうりゅう・アスカ・ラングレー、Soryu Asuka Langley）は、アニメ『新世紀エヴァンゲリオン』とその漫画版に登場する架空の人物。声優は宮村優子。なお、リメイク作『エヴァンゲリオン新劇場版』シリーズに登場する人物である式波・アスカ・ラングレー（しきなみ・アスカ・ラングレー）に関しては、本項の#新劇場版の節で解説する。（Wikipedia 参照）